

令和 3 年 度

介護保険特別会計

主要施策成果の報告書

京都府 木津川市

目 次

決算の概要	1
決算の状況	3
主要施策の成果		
1. 一般状況	4
2. 介護保険給付の状況	6
3. 経理状況	19
4. 地域支援事業の状況	20

令和3年度 介護保険特別会計 決算の概要

1. 決算規模・決算収支

(1) 決算規模

令和3年度の決算規模は、

歳入 5,508,714 千円 (前年度 5,206,206 千円)

歳出 5,345,890 千円 (前年度 5,111,607 千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が302,508千円、5.8%の増、歳出が234,283千円、4.6%の増となった。

(2) 決算収支

*実質収支

令和3年度の歳入歳出差引額（形式収支）は162,824千円で、翌年度に繰越すべき財源はないため実質収支の額も162,824千円となった。

*単年度収支

今年度の実質収支（162,824千円）から前年度の実質収支（94,599千円）を差し引いた単年度収支は、68,225千円となった。

*実質単年度収支

今年度の単年度収支（68,225千円）に基金の積立金（9,010千円）を加え、基金取り崩し額（0円）を差し引いた実質単年度収支は、77,235千円となった。

2. 歳入

令和3年度の歳入総額は5,508,714千円となり、前年度と比較すると302,508千円、5.8%の増となった。歳入の概要は、次のとおりである。

介護保険料	……	1,400,399 千円
国庫負担金	……	953,033 千円
国庫補助金	……	123,565 千円
支払基金交付金	……	1,394,600 千円
府負担金	……	727,011 千円
府補助金	……	39,673 千円
一般会計繰入金	……	772,742 千円
繰越金	……	94,599 千円

3. 歳出

令和3年度の歳出総額は5,345,890千円となり、前年度と比較すると234,283千円、4.6%の増となった。歳出の概要は、次のとおりである。

介護保険事業（一般管理）	…	25,422 千円
介護認定審査会事業	…	10,627 千円
認定調査事業	…	10,507 千円
保険給付費	…	5,002,665 千円
地域支援事業	…	229,574 千円
介護給付費準備基金積立事業	…	9,010 千円
国庫・府負担金等還付金	…	39,704 千円

介護保険特別会計 決算の状況

1. 歳入

(単位：円、%)

項 目	令和3年度決算額 ①	令和2年度決算額 ②	増減①－②	増減率
保 険 料	1,400,399,000	1,254,640,200	145,758,800	11.6
使用料及び手数料	97,300	99,900	△ 2,600	△ 2.6
国 庫 支 出 金	1,076,597,352	1,056,276,103	20,321,249	1.9
支 払 基 金 交 付 金	1,394,600,000	1,343,749,931	50,850,069	3.8
府 支 出 金	766,683,887	744,799,821	21,884,066	2.9
寄 附 金	0	0	0	0.0
繰 入 金	772,741,900	731,288,400	41,453,500	5.7
繰 越 金	94,599,400	74,116,308	20,483,092	27.6
諸 収 入	2,985,550	1,215,417	1,770,133	145.6
財 産 収 入	10,054	20,000	△ 9,946	△ 49.7
合 計	5,508,714,443	5,206,206,080	302,508,363	5.8

2. 歳出

(単位：円、%)

項 目	令和3年度決算額 ①	令和2年度決算額 ②	増減①－②	増減率
総 務 費	49,675,217	48,738,401	936,816	1.9
保 険 給 付 費	5,002,664,449	4,792,983,402	209,681,047	4.4
地 域 支 援 事 業 費	229,574,349	223,145,954	6,428,395	2.9
基 金 積 立 金	9,010,054	8,643,000	367,054	4.2
公 債 費	0	0	0	0.0
諸 支 出 金	54,966,361	38,095,923	16,870,438	44.3
予 備 費	0	0	0	0.0
合 計	5,345,890,430	5,111,606,680	234,283,750	4.6

介護保険特別会計 主要施策の成果

1. 一般状況

(1) 第1号被保険者の属する世帯数

令和3年度における介護保険第1号被保険者の属する世帯数は、年度当初13,004世帯であったが、令和3年度末時点の世帯数は13,200世帯となり196世帯増加した。木津川市の世帯全体に占める割合は40.8%となっている。

(表-1参照)

(2) 第1号被保険者数

令和3年度における介護保険第1号被保険者数は、年度当初19,491人であったが、令和3年度末時点では19,779人となり288人増加した。木津川市全体の人口に占める割合は24.8%となっている。(表-1、表-2参照)

(表-1) 世帯数、人口及び被保険者数の状況

年度	市全体 (年度末) (A)		介護保険第1号被保険者 (年度末) (B)		第1号被保険者率 (B)/(A) (%)		第1号被保険者 対前年度比 (%)	
	世帯数	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数	人口	世帯数	人口
R元	31,276	78,413	12,722	19,023	40.7	24.3	102.4	102.3
R2	31,965	79,263	13,004	19,491	40.7	24.6	102.2	102.5
R3	32,373	79,633	13,200	19,779	40.8	24.8	101.5	101.5

(表-2) 第1号被保険者年齢区分(年度末現在)

年度	年齢区分	65歳以上75歳未満	75歳以上	計
	令和元年度		10,327 人	8,696 人
令和2年度		10,480 人	9,011 人	19,491 人
令和3年度		10,280 人	9,499 人	19,779 人

(3) 要介護認定申請者数

令和3年度中における年間の申請件数は2,895件であり、申請者の実人数は2,636人であった。前年度に比べ申請件数で821件の増加、申請者実数で815人の増加となった。

(表-3参照)

(表-3) 要介護認定申請件数

年 度	年間申請件数	申請者実数
令和元年度	2,775 件	2,555 人
令和2年度	2,074 件	1,821 人
令和3年度	2,895 件	2,636 人

(4) 要介護（要支援）認定者数

令和3年度末における要介護（要支援）の認定者数は、総数で3,536人であり、前年度に比べ85人、2.5%の増加となった。

内訳としては、第1号被保険者数が全体に占める割合は98.0%の3,467人であり、内65歳以上75歳未満の方が11.9%の421人、75歳以上の方が86.1%の3,046人となり、また、第2号被保険者数が全体に占める割合は2.0%の69人となっている。

要介護（要支援）認定別では、要介護1と認定された方が最も多く、全体の18.1%を占め、次いで要介護2の18.0%、要支援2の15.2%、要介護3の13.9%、要支援1の13.7%、要介護4の13.7%、そして、要介護5の7.4%となっている。

(表-4参照)

(表-4) 年度末現在要介護（要支援）認定者数 (単位：人)

	年度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	
第1号被保険者	R元年度末	417	492	585	619	443	394	261	3,211	
	R2年度末	457	500	649	617	467	454	239	3,383	
	R3年度末	478	527	633	620	481	475	253	3,467	
	65歳以上 75歳未満	R元年度末	66	78	64	74	50	35	37	404
		R2年度末	71	75	74	77	48	45	31	421
		R3年度末	78	74	69	73	52	42	33	421
	75歳以上	R元年度末	351	414	521	545	393	359	224	2,807
		R2年度末	386	425	575	540	419	409	208	2,962
		R3年度末	400	453	564	547	429	433	220	3,046
第2号被保険者	R元年度末	5	8	11	15	11	6	7	63	
	R2年度末	7	9	8	20	10	5	9	68	
	R3年度末	6	11	9	17	10	8	8	69	
総数	R元年度末	422	500	596	634	454	400	268	3,274	
		構成割合(%)	12.9	15.2	18.2	19.4	13.9	12.2	8.2	100.0
	R2年度末	464	509	657	637	477	459	248	3,451	
		構成割合(%)	13.4	14.8	19.0	18.5	13.8	13.3	7.2	100.0
	R3年度末	484	538	642	637	491	483	261	3,536	
		構成割合(%)	13.7	15.2	18.1	18.0	13.9	13.7	7.4	100.0

(5) 介護保険事業計画等策定委員会

①委員

学識経験者 3 人、議会議員の代表者 1 人、各種関係団体の代表者 11 人、
介護者の代表者等 5 人、行政機関の代表者 1 人 合計 21 人

②委員会

令和 3 年度は、委員会を 1 回開催し、第 9 次木津川市高齢者福祉計画・第 8 期木津川市介護保険事業計画の具体的な取り組みの進捗状況についての報告を行った。

2. 介護保険給付の状況

(1) 保険給付

令和 3 年度における保険給付の総額は 5,002,664,449 円となり、前年度に比べて 209,681,047 円、4.4%の増加となった。

保険給付の種類では、介護給付費が 4,870,795,903 円、予防給付費が 126,579,006 円となり、前年度と比較して、介護給付費は 4.4%の増加、予防給付費は 4.8%の増加であった。

また、介護給付費では、居宅介護サービス費が 2,139,133,032 円と最も多く、介護給付費に占める割合は 43.9%となり、次いで施設介護サービス費が 1,588,630,078 円で 32.6%であり、これらの介護給付費で全体の 76.5%を占める。

予防給付費では、介護予防サービス費が 91,989,790 円と最も多く、予防給付費全体に占める割合が 72.7%となった。(表-5-1 参照)

(表-5-1) 各年度保険給付別費用額

保険給付の種類	年度	介護給付費(円)	構成比(%)	予防給付費(円)	構成比(%)	合計(円)	構成比(%)
居宅介護(予防)サービス費	R元	1,862,637,098	41.8	86,428,515	74.0	1,949,065,613	42.6
	R2	1,988,646,036	42.6	90,123,458	74.6	2,078,769,494	43.4
	R3	2,139,133,032	43.9	91,989,790	72.7	2,231,122,822	44.7
地域密着型介護(予防)サービス費	R元	617,196,301	13.9	1,564,169	1.3	618,760,470	13.5
	R2	619,002,400	13.3	557,448	0.5	619,559,848	12.9
	R3	606,745,976	12.5	1,756,280	1.4	608,502,256	12.2
施設介護サービス費	R元	1,465,773,513	32.9	0	0.0	1,465,773,513	32.1
	R2	1,523,541,935	32.6	0	0.0	1,523,541,935	31.8
	R3	1,588,630,078	32.6	0	0.0	1,588,630,078	31.8
居宅介護(予防)福祉用具購入費	R元	6,572,717	0.1	1,686,063	1.5	8,258,780	0.2
	R2	5,627,974	0.1	1,955,058	1.6	7,583,032	0.2
	R3	6,751,105	0.1	1,604,151	1.3	8,355,256	0.2
居宅介護(予防)住宅改修費	R元	14,844,381	0.3	9,852,090	8.4	24,696,471	0.5
	R2	13,641,655	0.3	10,002,519	8.3	23,644,174	0.5
	R3	13,890,438	0.3	11,834,543	9.3	25,724,981	0.5
居宅介護(予防)サービス計画費	R元	224,925,850	5.1	17,111,498	14.6	242,037,348	5.3
	R2	237,507,463	5.1	18,049,788	14.9	255,557,251	5.3
	R3	252,210,241	5.2	19,217,390	15.2	271,427,631	5.4
高額介護(予防)サービス費	R元	110,337,154	2.5	0	0.0	110,337,154	2.4
	R2	125,128,758	2.7	0	0.0	125,128,758	2.6
	R3	126,974,750	2.6	0	0.0	126,974,750	2.5
高額医療合算介護(予防)サービス費	R元	17,310,669	0.4	81,925	0.1	17,392,594	0.4
	R2	17,099,064	0.4	59,812	0.0	17,158,876	0.4
	R3	19,807,359	0.4	130,535	0.1	19,937,894	0.4
特定入所者介護(予防)サービス費	R元	135,548,780	3.0	141,313	0.1	135,690,093	3.0
	R2	136,952,756	2.9	87,675	0.1	137,040,431	2.9
	R3	116,652,924	2.4	46,317	0.0	116,699,241	2.3
合計	R元	4,455,146,463	100.0	116,865,573	100.0	4,572,012,036	100.0
	R2	4,667,148,041	100.0	120,835,758	100.0	4,787,983,799	100.0
	R3	4,870,795,903	100.0	126,579,006	100.0	4,997,374,909	100.0

公費負担分を除く。

(表-5-2) 各年度審査支払手数料(共同処理手数料を除く)

年度	審査支払手数料(円)	対前年度比(%)
令和元年度	4,627,184	111.5
令和2年度	4,999,603	108.0
令和3年度	5,289,540	105.8

(2) 介護保険サービスの利用状況

①在宅サービス

ア 訪問介護（ホームヘルプ）

令和3年度における訪問介護は、第1号被保険者で年間159,882回、第2号被保険者で2,296回の利用があり、総利用回数は162,178回であった。

前年度と比較して、2,335回、1.5%の増加となった。（表－6参照）

（表－6）年度別訪問介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	135,348 回	3,522 回	138,870 回	126.6
令和2年度	156,954 回	2,889 回	159,843 回	115.1
令和3年度	159,882 回	2,296 回	162,178 回	101.5

イ 訪問入浴介護

令和3年度における訪問入浴介護は、第1号被保険者で年間1,132回、第2号被保険者で年間37回で、総利用回数は1,169回であった。

前年度と比較して、155回、15.3%の増加となった。（表－7参照）

（表－7）年度別訪問入浴介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	503 回	49 回	552 回	65.3
令和2年度	976 回	38 回	1,014 回	183.7
令和3年度	1,132 回	37 回	1,169 回	115.3

ウ 訪問看護

令和3年度における訪問看護は、第1号被保険者で年間28,966回、第2号被保険者で1,070回の利用があり、総利用回数は30,036回であった。

前年度と比較して、122回、0.4%の減少となった。（表－8参照）

（表－8）年度別訪問看護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	25,079 回	1,102 回	26,181 回	115.0
令和2年度	29,185 回	973 回	30,158 回	115.2
令和3年度	28,966 回	1,070 回	30,036 回	99.6

エ 訪問リハビリテーション

令和3年度における訪問リハビリテーションは、第1号被保険者で年間5,570回、第2号被保険者で710回の利用があり、総利用回数は6,280回であった。

前年度と比較して、1,169回、15.7%の減少となった。(表-9参照)

(表-9) 年度別訪問リハビリテーション利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	9,159 回	926 回	10,085 回	91.2
令和2年度	6,837 回	612 回	7,449 回	73.9
令和3年度	5,570 回	710 回	6,280 回	84.3

オ 居宅療養管理指導

令和3年度における居宅療養管理指導は、第1号被保険者で年間8,351人、第2号被保険者で67人の利用があり、総利用人数は8,418人であった。

前年度と比較して、679人、8.8%の増加となった。(表-10参照)

(表-10) 年度別居宅療養管理指導利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	6,317 人	50 人	6,367 人	120.7
令和2年度	7,675 人	64 人	7,739 人	121.5
令和3年度	8,351 人	67 人	8,418 人	108.8

カ 通所介護 (デイサービス)

令和3年度における通所介護は、第1号被保険者で年間90,088回、第2号被保険者で1,146回の利用があり、総利用回数は91,234回であった。

前年度と比較して、10,459回、12.9%の増加となった。(表-11参照)

(表-11) 年度別通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	94,349 回	1,208 回	95,557 回	109.8
令和2年度	79,954 回	821 回	80,775 回	84.5
令和3年度	90,088 回	1,146 回	91,234 回	112.9

キ 通所リハビリテーション (デイケア)

令和3年度における通所リハビリテーションは、第1号被保険者で年間12,868回、第2号被保険者で358回の利用があり、総利用回数は13,226回であった。

前年度と比較して、2,082回、13.6%の減少となった。(表-12参照)

(表－12) 年度別通所リハビリテーション利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	14,669 回	430 回	15,099 回	84.5
令和2年度	14,946 回	362 回	15,308 回	101.4
令和3年度	12,868 回	358 回	13,226 回	86.4

ク 短期入所生活介護（ショートステイ）

令和3年度における短期入所生活介護は、第1号被保険者で年間19,928日、第2号被保険者で236日の利用があり、総利用日数は20,164日であった。

前年度と比較して、696日、3.6%の増加となった。（表－13参照）

(表－13) 年度別短期入所生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	21,662 日	276 日	21,938 日	119.1
令和2年度	19,175 日	293 日	19,468 日	88.7
令和3年度	19,928 日	236 日	20,164 日	103.6

ケ 短期入所療養介護（ショートステイ）

令和3年度における短期入所療養介護は、第1号被保険者で年間714日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は714日であった。

前年度と比較して、97日、12.0%の減少となった。（表－14参照）

(表－14) 年度別短期入所療養介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	564 日	0 日	564 日	81.2
令和2年度	800 日	11 日	811 日	143.8
令和3年度	714 日	0 日	714 日	88.0

コ 福祉用具貸与

令和3年度における福祉用具貸与は、第1号被保険者で年間12,250人、第2号被保険者で302人の利用があり、総利用人数は12,552人であった。

前年度と比較して、1,955人、13.5%の減少となった。（表－15参照）

(表－15) 年度別福祉用具貸与利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	12,991 人	286 人	13,277 人	108.5
令和2年度	14,190 人	317 人	14,507 人	109.3
令和3年度	12,250 人	302 人	12,552 人	86.5

サ 特定福祉用具購入

令和3年度における特定福祉用具購入は、第1号被保険者で年間189人、第2号被保険者で7人の利用があり、総利用人数は196人であった。

1件当りの利用金額は29,947円となった。前年度と比較して、56人、22.2%の減少となった。（表-16-1、表-16-2参照）

（表-16-1）年度別特定福祉用具購入利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	260 人	5 人	265 人	99.6
令和2年度	242 人	10 人	252 人	95.1
令和3年度	189 人	7 人	196 人	77.8

（表-16-2）年度別利用件数（額）

年 度	利用件数 (A)	支払金額 (B)	1件当りの利用金額(B)/(A)
令和元年度	283 件	8,258,780 円	29,183 円
令和2年度	267 件	7,583,032 円	28,401 円
令和3年度	279 件	8,355,256 円	29,947 円

シ 住宅改修

令和3年度における住宅改修は、第1号被保険者で年間155人、第2号被保険者で3人の利用があり、総利用人数は158人であった。

1件当りの利用金額は89,014円となった。前年度と比較して、95人、37.5%の減少となった。（表-17-1、表-17-2参照）

（表-17-1）年度別住宅改修利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	280 人	7 人	287 人	105.5
令和2年度	246 人	7 人	253 人	88.2
令和3年度	155 人	3 人	158 人	62.5

（表-17-2）年度別利用件数（額）

年 度	利用件数 (A)	支払金額 (B)	1件当りの利用金額(B)/(A)
令和元年度	305 件	24,696,471 円	80,972 円
令和2年度	283 件	23,644,174 円	83,548 円
令和3年度	289 件	25,724,981 円	89,014 円

ス 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス等）

令和3年度における特定施設入居者生活介護は、第1号被保険者で年間28,819日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は28,819日であった。

前年度と比較して、2,032日、6.6%の減少となった。（表-18参照）

（表-18）年度別特定施設入居者生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	31,905 日	0 日	31,905 日	106.7
令和2年度	30,851 日	0 日	30,851 日	96.7
令和3年度	28,819 日	0 日	28,819 日	93.4

セ 居宅介護支援

令和3年度における居宅介護支援サービスは、第1号被保険者で年間17,175人、第2号被保険者で384人、総利用人数は17,559人であった。

前年度と比較して、3,253人、15.6%の減少となった。（表-19参照）

（表-19）年度別居宅介護支援利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	19,122 人	439 人	19,561 人	108.3
令和2年度	20,336 人	476 人	20,812 人	106.4
令和3年度	17,175 人	384 人	17,559 人	84.4

②地域密着型サービス

ア 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

令和3年度における認知症対応型共同生活介護は、第1号被保険者で年間30,966日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は30,966日であった。

前年度と比較して、333日、1.1%の減少となった。（表-20参照）

（表-20）年度別認知症対応型共同生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	30,246 日	0 日	30,246 日	98.9
令和2年度	31,299 日	0 日	31,299 日	103.5
令和3年度	30,966 日	0 日	30,966 日	98.9

イ 認知症対応型通所介護

令和3年度における認知症対応型通所介護は、第1号被保険者で年間1,880回、第2号被保険者では利用がなく、総利用回数は1,880回であった。

前年度と比較して、466回、19.9%の減少となった。(表-21参照)

(表-21) 年度別認知症対応型通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	3,217 回	131 回	3,348 回	139.7
令和2年度	2,337 回	9 回	2,346 回	70.1
令和3年度	1,880 回	0 回	1,880 回	80.1

ウ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

令和3年度における定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、第1号被保険者で年間160人、第2号被保険者では利用がなく、総利用人数は160人であった。

前年度と比較して、16人、11.1%の増加となった。(表-22参照)

(表-22) 年度別定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	108 人	0 人	108 人	100.9
令和2年度	144 人	0 人	144 人	133.3
令和3年度	160 人	0 人	160 人	111.1

エ 小規模多機能型居宅介護

令和3年度における小規模多機能型居宅介護は、第1号被保険者で年間803人、第2号被保険者で年間17人、総利用人数は820人であった。

前年度と比較して、56人、6.4%の減少となった。(表-23参照)

(表-23) 年度別小規模多機能型居宅介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	903 人	16 人	919 人	100.0
令和2年度	858 人	18 人	876 人	95.3
令和3年度	803 人	17 人	820 人	93.6

オ 地域密着型通所介護

令和3年度における地域密着型通所介護は、第1号被保険者で年間10,485人、第2号被保険者で282人、総利用人数は、10,767人であった。

前年度と比較して、668人、5.8%の減少となった。

(表-24参照)

(表-24) 年度別地域密着型通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	11,328 人	203 人	11,531 人	107.5
令和2年度	11,069 人	366 人	11,435 人	99.2
令和3年度	10,485 人	282 人	10,767 人	94.2

カ 夜間対応型訪問介護

令和3年度における夜間対応型訪問介護は、利用がなかった。

キ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

令和3年度における地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、利用がなかった。

ク 地域密着型特定施設入居者生活介護

令和3年度における地域密着型特定施設入居者生活介護は、利用がなかった。

ケ 看護小規模多機能型居宅介護

令和3年度における看護小規模多機能型居宅介護は、利用がなかった。

③施設サービス

ア 介護老人福祉施設

令和3年度における介護老人福祉施設の利用日数は、第1号被保険者で年間95,193日、第2号被保険者で737日の利用があり、総利用日数は、95,930日であった。

前年度と比較して、2,061日、2.2%の増加となった。(表-25参照)

(表-25) 年度別介護老人福祉施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	90,372 日	397 日	90,769 日	106.5
令和2年度	93,417 日	452 日	93,869 日	103.4
令和3年度	95,193 日	737 日	95,930 日	102.2

イ 介護老人保健施設

令和3年度における介護老人保健施設の利用日数は、第1号被保険者で年間59,350日、第2号被保険者で1,108日の利用があり、総利用日数は60,458日であった。

前年度と比較して、5,249日、9.5%の増加となった。(表-26参照)

(表-26) 年度別介護老人保健施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	53,492 日	1,452 日	54,944 日	102.0
令和2年度	53,836 日	1,373 日	55,209 日	100.5
令和3年度	59,350 日	1,108 日	60,458 日	109.5

ウ 介護療養型医療施設

令和3年度における介護療養型医療施設の利用日数は、第1号被保険者、第2号被保険者ともに利用がなかった。

前年度と比較して、91日、100.0%の減少となった。(表-27参照)

(表-27) 年度別介護療養型医療施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	1,466 日	0 日	1,466 日	20.9
令和2年度	91 日	0 日	91 日	6.2
令和3年度	0 日	0 日	0 日	0.0

エ 介護医療院

令和3年度における介護医療院の利用日数は、第1号被保険者で年間8,489日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は8,489日であった。

前年度と比較して、1,197日、12.4%の減少となった。(表-28参照)

(表-28) 年度別介護医療院利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和元年度	7,934 日	0 日	7,934 日	379.4
令和2年度	9,686 日	0 日	9,686 日	122.1
令和3年度	8,489 日	0 日	8,489 日	87.6

④介護保険在宅サービスの利用状況

令和3年度において、在宅で何らかのサービスを受けられた被保険者数は、延べ26,314人であった。また、利用可能単位数に対する利用単位数、いわゆる限度額に対する利用割合は平均で71.7%となっている。（表-29参照）

（表-29）介護保険在宅サービス利用状況

要介護度	年度	人数 (A) (人)	利用単位数 (B) (単位)	平均利用 単位数 (C)=(B)/(A) (単位)	支給限度額 (D) (単位/人)	利用可能 単位数 (E)=(A)×(D) (単位)	限度額に対す る利用割合 (F)=(B)/(E)
要支援1	R元	2,126	5,529,114	2,601	5,032	10,661,811	51.9%
	R2	2,075	5,346,851	2,577	5,032	10,441,400	51.2%
	R3	2,304	6,014,999	2,611	5,032	11,593,728	51.9%
要支援2	R元	3,548	15,036,972	4,238	10,531	37,245,494	40.4%
	R2	3,776	15,174,408	4,019	10,531	39,765,056	38.2%
	R3	3,866	15,331,584	3,966	10,531	40,712,846	37.7%
要介護1	R元	5,450	53,474,191	9,812	16,765	91,133,095	58.7%
	R2	5,547	54,486,260	9,823	16,765	92,995,455	58.6%
	R3	5,916	59,694,439	10,090	16,765	99,181,740	60.2%
要介護2	R元	5,837	74,877,792	12,828	19,705	114,726,254	65.3%
	R2	6,367	82,046,185	12,886	19,705	125,461,735	65.4%
	R3	6,252	82,838,278	13,250	19,705	123,195,660	67.2%
要介護3	R元	3,474	71,043,160	20,450	27,048	93,736,368	75.8%
	R2	3,475	75,537,125	21,737	27,048	93,991,800	80.4%
	R3	3,881	85,424,060	22,011	27,048	104,973,288	81.4%
要介護4	R元	2,233	57,220,749	25,625	30,938	68,917,442	83.0%
	R2	2,484	65,452,151	26,349	30,938	76,849,992	85.2%
	R3	2,757	78,139,342	28,342	30,938	85,296,066	91.6%
要介護5	R元	1,170	34,178,058	29,212	36,217	42,273,722	80.8%
	R2	1,230	37,076,431	30,143	36,217	44,546,910	83.2%
	R3	1,338	40,503,629	30,272	36,217	48,458,346	83.6%
合計	R元	23,838	311,360,036			458,694,186	67.9%
	R2	24,954	335,119,411			484,052,348	69.2%
	R3	26,314	367,946,331			513,411,674	71.7%

(3) その他介護サービス費の状況

①高額介護サービス費

令和3年度の高額介護サービス費の支給額は126,974,750円となり、保険給付費総額の2.5%を占めている。前年度に比べ1,845,992円、1.5%の増加となった。

高額介護サービス費支給件数は9,968件となり、1件当りの支給額は12,738円となった。(表-5-1、表-30参照)

(表-30) 高額介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	高額介護サービス費支給額(B)	1件当りの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和元年度	8,220 件	110,337,154 円	13,423 円/件	117.9
令和2年度	8,992 件	125,128,758 円	13,916 円/件	113.4
令和3年度	9,968 件	126,974,750 円	12,738 円/件	101.5

② 高額医療合算介護サービス費

令和3年度の高額医療合算介護サービス費の支給額は19,937,894円となり、保険給付費総額の0.4%を占めている。前年度に比べ2,779,018円、16.2%の増加となった。

高額医療合算介護サービス費支給件数は618件となり、1件当りの支給額は32,262円となった。(表-5-1、表-31参照)

(表-31) 高額医療合算介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	高額医療合算介護(予防)サービス費支給額(B)	1件当りの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和元年度	574 件	17,392,594 円	30,301 円/件	127.5
令和2年度	596 件	17,158,876 円	28,790 円/件	98.7
令和3年度	618 件	19,937,894 円	32,262 円/件	116.2

③ 特定入所者介護サービス費

令和3年度の特定入所者介護サービス費は116,699,241円となり、保険給付費総額の2.3%を占めている。前年度に比べ20,341,190円、14.8%の減少となった。

特定入所者介護サービス費支給件数は8,045件となり、1件当りの支給額は14,506円となった。(表-5-1、表-32参照)

(表-32) 特定入所者介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	特定入所者介護サービス費支給額(B)	1件当りの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和元年度	8,052 件	135,690,093 円	16,852 円/件	107.2
令和2年度	8,327 件	137,040,431 円	16,457 円/件	101.0
令和3年度	8,045 件	116,699,241 円	14,506 円/件	85.2

3. 経理状況

令和3年度の決算規模は、歳入が5,508,714,443円で、前年度対比5.8%の増、歳出は5,345,890,430円で、前年度対比4.6%の増となり、差引162,824,013円となった。

これを単年度収支で見ると、令和2年度からの繰越金94,599,400円を引くと、68,224,613円の黒字となった。

また、介護保険給付費準備基金の積立金として9,010,054円を積み立てたため、実質単年度収支は77,234,667円の黒字収支となった。

(表-33-1、表-33-2参照)

なお、国庫・府支出金・支払基金・一般会計繰入金については翌年度清算となるため、令和4年度において100,922,194円を返還する予定である。

(表-33-1) 収支に関する調書

区分	令和3年度(ア) (円)	令和2年度(イ) (円)	比較(ア)-(イ) (円)	比較(ア)/(イ) (%)
1. 歳入決算額 (A)	5,508,714,443	5,206,206,080	302,508,363	105.8
2. 歳出決算額 (B)	5,345,890,430	5,111,606,680	234,283,750	104.6
3. 形式収支 (C)=(A)-(B)	162,824,013	94,599,400	68,224,613	172.1
4. 翌年度に繰り越すべき財源(D)	0	0	0	—
(1) 継続費通次繰越額	0	0	0	—
(2) 繰越明許費繰越額	0	0	0	—
(3) 事故繰越し繰越額	0	0	0	—
5. 実質収支 (E)=(C)-(D)	162,824,013	94,599,400	68,224,613	172.1
実質収支のうち地方自治法第233条 の2の規定による基金繰入金額	0	0	0	—
6. 前年度実質収支 (F)	94,599,400	74,116,308	20,483,092	127.6
7. 単年度収支 (G)=(E)-(F)	68,224,613	20,483,092	47,741,521	333.1
8. 基金積立金 (H)	9,010,054	8,643,000	367,054	104.2
9. 繰上償還 (I)	0	0	0	—
10. 基金取り崩し額 (J)	0	0	0	—
11. 実質単年度収支 (K)=(G)+(H)+(I)-(J)	77,234,667	29,126,092	48,108,575	265.2

(表-33-2) 財産に関する調書

(円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
介護保険給付費準備基金	541,478,183	9,010,054	550,488,237

4. 地域支援事業の状況

被保険者が要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援するため、虚弱高齢者等を対象として介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化するための地域支援事業を実施した。また、認知症施策の推進に向けて、地域における認知症の人やその家族の支援体制を構築するため、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を設置した。

介護予防・日常生活支援総合事業では、介護予防生活支援サービス事業や一般介護予防事業を実施した。

(1) 包括的支援事業・任意事業

地域包括支援センターにおいて包括的支援事業を一体的に実施し、地域の高齢者の心身の健康保持と生活の安定のために必要な支援を行った。

◇権利擁護事業	1,026,974 円
◇包括的・継続的マネジメント支援事業	62,584,644 円
・地域包括支援センター委託料	59,333,440 円
◇任意事業	25,387,213 円
・紙おむつ給付事業	17,961,000 円
・在宅高齢者等配食サービス委託料	4,694,100 円
◇在宅医療・介護連携推進事業	3,798,150 円
◇生活支援体制整備事業	10,713,581 円
◇認知症総合支援事業	8,153,898 円
・認知症地域支援推進員等設置事業委託料	6,658,560 円
◇地域ケア会議推進事業	20,000 円

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援1～2、その他事業対象者に訪問型サービスや通所型サービスを提供した。

また、一般介護予防事業では「生きがい対応型デイサービス事業」、「一般高齢者運動器機能向上事業」、「介護予防サポーター養成事業」を実施した。

◇介護予防・生活支援サービス事業	92,161,165 円
------------------	--------------

①通所型サービス利用状況

年 度	年間利用人数 (延べ人数)		合計	対前年度比(%)
	現行相当	サービスA型		
令和元年度	2,222 人	562 人	2,784 人	93.1
令和2年度	1,985 人	628 人	2,613 人	93.9
令和3年度	2,122 人	626 人	2,748 人	105.2

②訪問型サービス利用状況

年 度	利用人数 (延べ人数)		合計	対前年度比(%)
	現行相当	サービスA型		
令和元年度	1,352 人	321 人	1,673 人	120.7
令和2年度	1,145 人	253 人	1,398 人	83.6
令和3年度	1,086 人	276 人	1,362 人	97.4

◇一般介護予防事業

25,335,754 円

①生きがい対応型デイサービス (元気デイサービス) 利用状況

年 度	利用人数 (延べ人数)	支払金額	前年度比(%)
令和元年度	7,738 人	17,313,000 円	96.6
令和2年度	3,739 人	13,489,000 円	77.9
令和3年度	5,414 人	14,989,000 円	111.1

②一般高齢者運動器機能向上事業 (元気もりもりクラブ) 利用状況

年 度	利用件数 (延べ人数)	支払金額	前年度比(%)
令和元年度	3,381 人	10,226,250 円	99.4
令和2年度	1,077 人	7,221,250 円	70.6
令和3年度	2,451 人	9,063,750 円	125.5

(3) その他諸費

◇審査支払手数料

392,970 円